



給食の鍋「大きい！」

袋井で見学会 汁物混ぜる模擬体験も



大鍋で汁物を混ぜる体験をする児童 = 袋井市豊沢の中部学校給食センター

地元食材の積極的な活用や衛生管理の徹底などに取り組み「日本一の学校給食」を掲げる袋井市は8日、市内の児童と保護者を対象に、同市豊沢の中部学校給食センターの見学ツアーを行った。

子どもたちは施設内を歩いて回り、

電解水による洗浄で生野菜の提供を可能にしている野菜処理室などを見学。約300リットルが入る大鍋が並ぶ煮炊室では「大きい！」と驚き、目を輝かせた。汁物を混ぜたり、鉄板に食材を並べたりする模擬体験も行った。市は給食の質の向上に尽力し、

これまでに世界保健機関(WHO)や文部科学省から表彰を受けた。見学ツアーは9日も実施し、2日間で計42組が参加した。

(2024年8月11日付西部版)

【上の記事を読んで次の問いに答えましょう】

①写真の大鍋には、500ミリリットルのペットボトル約何本分の水が入りますか。

約( )本分

②この大鍋を使って、児童はどんな模擬体験をしましたか。

( )

③この見学会で、児童はどんな施設を見学しましたか。

( )

④給食センターでは、特にどんなことに気を配っていますか。記事から読み取れることを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

Table with 2 rows and 10 columns for writing answers. Row 1 has numbers 5, 10, 15. Row 2 has numbers 20, 25, 30.

【学習のポイント】

対象は小学校～中学校/生活、家庭、総合、算数・数学

新聞には、多くの人の努力や工夫で成り立っている社会の様子が分かりやすく紹介されています。

＜解答例＞

- ① 600
② (例) 汁物を混ぜる模擬体験
③ (例) 電解水による洗浄で生野菜の提供を可能にしている野菜処理室など。
④ (例) 地元食材の積極的な活用や衛生管理の徹底などに気を配っている。(30字)
施設に入るときは全員が白衣を着て衛生に十分気を付けている。(29字)

給食の質の向上に努力し、見学会を開いてそれを紹介している。(29字) など

＜解説＞

- ①本文10行目に「約300リットルが入る大鍋」と書かれているよ。500ミリリットルが2本で1リットルなので、300×2で600(本)となるね。
②見出しや写真の説明、本文12～13行目などから読み取ろう。

- ③本文8～10行目などから読み取ろう。
④写真の様子や本文1～2行目、本文14行目などがヒントになるよ。学校給食は多くのことに気を配って作られ、届けられるんだね。

作問者は静岡新聞NIEコーディネーター・矢沢 和宏



もっとやってみよう!と思ったら、「静岡新聞NIEワークシート」を検索してね。